

和睦を頼む秋田はよりを聞大平を攻落さる由天正十六
年壬午三月三日保田を占立大平に押寄るはす阿隅川に
聞へられ小形寺孫十郎後信とて其時或千二百余騎
秋田場八口より赤江出張用儀立は由若く水よりむ
同爰後信とて或千八百余騎越和野に出張せし處
六郷長五郎汗馬の鞭を加へ新和野小束り大岡秀
吉よりの一討を盛安公に渡す則披露見ゆふふれ
文小曰

- 一 乱妨狼藉令_レ止
- 一 私以起意乱國郡争戦令_レ止事

天正十六年壬午三月二日

大坂大臣

豊臣秀吉

秋田城之助殿

戸沢治_ア太夫殿

小野寺孫十郎殿

小笠原右衛門尉殿

六郷長五郎殿

本堂源七郎殿

由利七將中